

- 問1 奈良時代の律令制度において、政府が農民を管理し、土地を割り当てるための基準とした仕組みと、その際に農民へ与えられた土地の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。（2018年 富山県公立入試 類似）
1. 戸籍に基づいて与えられた名田
 2. 戸籍に基づいて与えられた口分田
 3. 検地帳に基づいて与えられた名田
 4. 検地帳に基づいて与えられた口分田
- 問2 律令制が確立された時代において、中央の都から地方の諸国を治めるために派遣された官吏を何といいますか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）
1. 地頭
 2. 守護
 3. 国司
 4. 郡司
- 問3 農民が税を負担する記録が残る奈良時代において、戸籍に基づいて6歳以上の男女に口分田を分け与え、その人が死ぬと国に返させた制度を何とよいか。（2018年 北海道公立入試 類似）
1. 班田収授法
 2. 墾田永年私財法
 3. 地租改正
 4. 太閤検地
- 問4 古代の税制に関する学習資料において、農民の負担についてまとめた以下の文の空欄にあてはまる内容として、正しいものはどれですか。「農民にとって、特産品や布を納めること自体も大変でしたが、さらにそれらの品物を（ ）ことが大きな負担となっていました。」（2016年 富山県公立入試 類似）
1. 決められた期日までにすべて自分で収穫する
 2. 役人の目の前で規格通りに作り直す
 3. 自ら都まで運ぶ
 4. 他人の分も代行して生産する
- 問5 奈良時代の平城京における経済活動について、都の構造と貨幣の流通に関する説明として正しいものはどれか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
1. 平城京の各町には小規模な市場が自由に設置され、国家から無償で配られた和同開珎を生活用品の購入に充てた。
 2. 平城京では物資が不足していたため市場の設置は禁止され、和同開珎は地方から都へ税を運ぶ際の通行手形として使われた。
 3. 平城京内には東市・西市という官営の市場が設けられ、そこでの取引を円滑にするために和同開珎などの貨幣が使用された。
 4. 平城京には大規模な市場が一つだけ置かれ、そこでは貨幣の使用が禁止されていたため、和同開珎は貯蔵用の宝物として扱われた。
- 問6 奈良時代、唐文化の影響を受けた天平文化が栄えた時期に、食糧不足を解消するための開墾を奨励する目的で制定された法令は何ですか。以前の「三世一身の法」では期限付きであった土地の所有を、新しく開墾した土地に限って永久に認めたものです。（2019年 高知県公立入試 類似）
1. 班田収授の法
 2. 墾田永年私財法
 3. 公地公民の制
 4. 御成敗式目
- 問7 奈良時代の政治の中心地であった平城京の様子について、当時の都市計画や社会状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）
1. 外敵の侵入を防ぐために複雑に入り組んだ道路が作られ、約60年間にわたって政治の中心として機能した。
 2. 広い道路が通り、碁盤の目のように整然と区画されており、都の東西にある市では各地の産物が売買されていた。
 3. 日本独自の文化を強調するため大陸の影響を排除して設計され、地方からの産物はすべて貴族にのみ分配された。
 4. 大規模な堀と石垣で囲まれた城郭都市として発展し、唐の長安を模した円形の区画の中に役所が集中していた。
- 問8 奈良時代の文化が、のちの平安時代に栄えた「国風文化」と比較して「国際色豊かな文化」と評される最大の要因は何か。（2016年 長野県公立入試 類似）
1. 独自の文字である「かな文字」が考案されたことで、日本の風土に合った文学作品が数多く生まれたから。
 2. 幕府がキリスト教を禁止し、出島を通じたオランダや中国との貿易のみを許可する政策をとったから。
 3. 遣唐使が唐の都である長安の国際的な文化や、西アジア、インドなどから伝わった文物を日本へ持ち帰ったから。
 4. 平氏による日宋貿易が盛んになり、中国から宋銭や陶磁器が大量に流入して庶民の生活を変えたから。
- 問9 7世紀から9世紀にかけて、日本が律令などの進んだ制度や仏教文化を直接学ぶために、たびたび使節を派遣した中国の王朝はどこか。（2018年 大阪府公立入試 類似）
1. 漢
 2. 唐
 3. 魏
 4. 宋
- 問10 日本の歴史における地方統治の仕組みについて、律令国家が成立した時期の状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）
1. 中央政府から派遣された国司が、地方の有力豪族が任命された郡司を指揮して、行政や徴税を行った。
 2. 鎌倉幕府によって任命された守護が、各地の国司と協力して軍事や警察の役割を果たし、二重の支配体制を築いた。
 3. 地方の有力な豪族が国司として任命され、中央政府から派遣された郡司とともに、土地の私有化を進めた。
 4. 九州沿岸の防衛を強化するため、中央政府から派遣された国司が、防人として現地に留まって国境を警備した。
- 問11 8世紀に平城京が建設された背景や目的を説明する文として、誤っているものはどれですか。（2018年 鳥取県公立入試 類似）
1. 『古事記』や『日本書紀』の編纂を通じて、天皇による統治の正当性を国内外に示す必要があったため。
 2. 唐の都である長安の都市計画に倣い、大規模な都城を築くことで律令国家としての威信を示すため。
 3. 浄土宗や禅宗といった新しい仏教の教えを広めるための拠点として、全国に寺院を配置するため。
 4. 当時の最新の国際社会であった中国（唐）との交流を重視し、大陸の進んだ文化や制度を導入するため。
- 問12 奈良時代の政治の中心となった平城京の構造やその背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2022年 愛媛県公立入試 類似）
1. 山や海に囲まれた要塞としての機能を重視し、武士の館を中心とした複雑な路地を持つ構造となった
 2. 商業の発展を優先し、各地からの物資が集まりやすいよう海沿いの港町として設計された
 3. 当時の東アジアで強大な勢力を持っていた唐の長安を模範とし、大規模な都市計画に基づいて建設された
 4. 天皇の権威を示すため、古墳時代の伝統的な前方後円墳の形を模した区画割が採用された
- 問13 西暦700年代の初めに出された命令に基づき編纂された『風土記』について、その目的や内容を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2019年 愛媛県公立入試 類似）
1. 仏教による国家の安定を願うため、全国に建立された国分寺の落慶供養の様子を記録するため
 2. 防人や農民から貴族に至るまで、当時の人々が詠んだ歌を収集して文化的な豊かさを示すため
 3. 各地域の地名の由来や特産物、地理的な特徴や伝承を報告させ、地方支配に役立てるため
 4. 天皇による支配の正当性を示すため、神話の時代から続く国家の歴史を時系列で記録するため